

令和7年度 墨田区立錦糸小学校 学校経営計画・経営報告書（自己評価・学校関係者評価）

作成者 校長 高山 幸

学校教育目標	◎おたがいを大事にする子（重点目標） ○最後までやりとげる子 ○進んで学習する子 ○体をきたえる子
目指す学校像	◆児童：安心して通え、児童自身もつ力を十分に発揮できる学校 ◆教師：教師が協働し、児童のためにもてる力を十分に生かせる学校 ◆保護者：児童の成長を実感できる学校 ◆地域：地域と学校との結び付きを感じられる学校
目指す児童像	☆学び合い、認め合い、高め合う子 ☆自ら取り組み、解決に向けて最後までやりぬく子 ☆健康で安全な生活を心がけ、体をきたえる子
目指す教師像	○「分かる授業」「楽しい授業」を追究し工夫する教師 ○子供の思いを受け止め、一人一人のよさや個性を伸ばす教師 ○教師としての自覚をもち、保護者○地域から信頼される教師

○令和7年度 学校経営計画における重点内容
〔基本的な生活・社会習慣、人間関係づくりのための心の教育〕

友達と協力し、集団の中での自己の役割を果たすことを通した自己有用感の醸成

〔確かな学力の定着と向上〕

校内研究を中心とした授業改善

地域を教材とした探究学習の充実

デジタル教材やプリント等を活用した基礎学力の定着

項目	取組目標	具体的方策	取組指標		成果指標		分析	改善方策	学校関係者評価			
				評価		評価			自己評価	改善方策	意見等	
各教科指導等	確かな学力を育てるための、分かりやすい授業の実践	○年間6回の授業研究及び実践発表を通じた指導力の向上 ○年間2回以上の相互観察授業 ○ICT機器の効果的な活用を通じた分かりやすい授業の実践	4	教員評価「分かりやすい授業に関する項目」肯定90%	4	4	児童・保護者アンケート肯定90%	3	教職員96% 保護者90%・児童82% ICT機器の活用とともに、自分で考える学習や対話により考えを深める活動を重視し、思考力の育成に努めた。	○週学習指導計画の充実と目標を明確化した授業の実践 ○校内研究の充実による指導力の向上 ○ICT機器の効果的な活用の実践継続	B	A
			3	教員評価「分かりやすい授業に関する項目」肯定80%		3	児童・保護者アンケート肯定80%					
			2	教員評価「分かりやすい授業に関する項目」肯定60%		2	児童・保護者アンケート肯定60%					
			1	教員評価「分かりやすい授業に関する項目」肯定60%未満		1	児童・保護者アンケート肯定60%未満					
	学力向上に向けた基礎基本の定着のための、組織的な取組	○学習状況調査の結果分析に基づく補充学習 ○学期末や年度末等における振り返り期間の全校実施 ○デジタル教材等を活用した基礎的・基本的な内容の定着	4	教員評価「基礎学力定着に向けた取組」肯定90%	4	4	保護者アンケート「学習理解に関する項目」肯定90%	4	教職員96%・保護者90% 学力状況調査の結果を基に復習を行うとともに、振り返り期間の全学級での実施等、全校での取組の成果は、学習状況調査にも表れた。	○各学級での弱点克服の取組及び振り返り期間の全校での取組の継続 ○児童の習熟度に合わせた学習指導及びデジタル教材の効果的な活用による基礎的内容の定着	A	A
			3	教員評価「基礎学力定着に向けた取組」肯定80%		3	保護者アンケート「学習理解に関する項目」肯定80%					
			2	教員評価「基礎学力定着に向けた取組」肯定60%		2	保護者アンケート「学習理解に関する項目」肯定60%					
			1	教員評価「基礎学力定着に向けた取組」肯定60%未満		1	保護者アンケート「学習理解に関する項目」肯定60%未満					
	特別な支援を必要とする児童に対する組織的な対応	○特別支援教室や日本語指導との連携 ○すみだ国際学習センターとの連携 ○毎月の校内委員会における児童の共通理解と組織的・計画的な支援の実施	4	教員評価「校内外における関係諸機関との連携」肯定90%	4	4	児童アンケート「先生との関わりに関する項目」肯定90%	3	教職員100%・児童88% 校内委員会の継続的な支援の実施と、すみだ国際学習センターとの定期的な打ち合わせによる連携強化に努めた。	○スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等、関係諸機関との連携の充実 ○校内委員会を中心とした、支援を要する児童への組織的かつ迅速な対応の徹底	B	A
			3	教員評価「校内外における関係諸機関との連携」肯定80%		3	児童アンケート「先生との関わりに関する項目」肯定80%					
			2	教員評価「校内外における関係諸機関との連携」肯定60%		2	児童アンケート「先生との関わりに関する項目」肯定60%					
			1	教員評価「校内外における関係諸機関との連携」肯定60%未満		1	児童アンケート「先生との関わりに関する項目」肯定60%未満					
生活指導等	自分も友達も大事にする心の教育の推進	○道徳をはじめとする全教育活動を通じた他者を思いやる言葉遣いの指導 ○縦割り班活動等の異学年交流をを通じた、コミュニケーション力と互いに助け合う意識や実践力の育成	4	教員評価「よりよい人間関係づくりに関する項目」肯定90%	3	4	児童・保護者アンケート肯定90%	4	教職員83% 保護者91%・児童88% 年間を通し、道徳教育の適切な実施に努めた。 学級学年活動とともに、異学年交流を通し、互いの立場を認める心身の育成に努めた。	○道徳の授業や生活指導をはじめとする、全教育活動を通じた、場や相手に応じた言葉遣いの指導 ○相手の立場を理解し、認め合う心身の育成を目指す学年・異学年交流の充実	B	A
			3	教員評価「よりよい人間関係づくりに関する項目」肯定80%		3	児童・保護者アンケート肯定80%					
			2	教員評価「よりよい人間関係づくりに関する項目」肯定60%		2	児童・保護者アンケート肯定60%					
			1	教員評価「よりよい人間関係づくりに関する項目」肯定60%未満		1	児童・保護者アンケート肯定60%未満					
	場に応じた挨拶や返事、時間を考えて行動する意識等の基本的な生活習慣の確立	○「学校での約束」を各教室に掲示することによる指導の確立 ○教職員・保護者・代表委員会等の挨拶運動の活用	4	教員評価「基本的な生活習慣に関する項目」肯定90%	2	4	児童・保護者アンケート肯定90%	3	教職員73% 保護者84%・児童74% 掲示物や挨拶運動、時間の大切さ等、指導に努めてきた結果、約束を意識する児童が増えてきた。しかし、習慣化には至っていない。	○朝の見守りや児童中心の挨拶運動の継続的な実施による挨拶の啓発 ○登校時刻における保護者の協力を仰ぐための、保護者会や学校だよりによる啓発	B	B
			3	教員評価「基本的な生活習慣に関する項目」肯定80%		3	児童・保護者アンケート肯定80%					
			2	教員評価「基本的な生活習慣に関する項目」肯定60%		2	児童・保護者アンケート肯定60%					
			1	教員評価「基本的な生活習慣に関する項目」肯定60%未満		1	児童・保護者アンケート肯定60%未満					
	問題行動等の予防や解決に向けた組織的な取組	○生活指導夕会での児童理解 ○年3回のいじめ防止アンケート及びいじめ防止授業の実施 ○SC、SSW、区子ども家庭総合支援センター、警察等との連携	4	教員評価「問題行動に対して組織的な対応」肯定90%	4	4	保護者アンケート「学校の対応に関する項目」肯定90%	4	教職員100%・保護者92% 生活指導を中心とした組織的な対応、保護者や関係機関との連携を積み重ね、重篤ないじめにつながらないように問題行動の未然防止、早期発見、早期解決に努めてきた。	○いじめ・不登校の未然防止に向けた情報共有と生活指導主幹を中心とした組織的な対応の徹底 ○生活指導夕会、いじめ・不登校対策委員会を活用した児童理解と具体的対策の共有	A	A
			3	教員評価「問題行動に対して組織的な対応」肯定80%		3	保護者アンケート「学校の対応に関する項目」肯定80%					
			2	教員評価「問題行動に対して組織的な対応」肯定60%		2	保護者アンケート「学校の対応に関する項目」肯定60%					
			1	教員評価「問題行動に対して組織的な対応」肯定60%未満		1	保護者アンケート「学校の対応に関する項目」肯定60%未満					

項目	取組目標	具体的方策	取組指標		成果指標		分析	改善方策	学校関係者評価					
				評価		評価			自己評価	改善方策	意見等			
学校の管理運営	児童の実態に合わせた教育目標の設定及び適切な評価	○教育課程に基づいた計画の適正な実施 ○経営方針の明示、進行管理、日常場面での具体的な指導・助言	4	教員評価「教育活動の適正な実施に関する項目」肯定90%	4	4	保護者アンケート「学校評価に関する項目」肯定90%	2	教職員100%・保護者76% 教育課程に基づき、日々の教育活動に取り組んでいる。年度初めの保護者会で学校経営目標等を周知し、行事後は保護者からのアンケート結果を基に改善に努めた。	○年度初めの、学校経営方針の周知及び適切な実施 ○授業公開や行事後の保護者アンケート結果に基づく適切な改善策の発信	B	B		
			3	教員評価「教育活動の適正な実施に関する項目」肯定80%		3	保護者アンケート「学校評価に関する項目」肯定80%							
			2	教員評価「教育活動の適正な実施に関する項目」肯定60%		2	保護者アンケート「学校評価に関する項目」肯定60%							
			1	教員評価「教育活動の適正な実施に関する項目」肯定60%未満		1	保護者アンケート「学校評価に関する項目」肯定60%未満							
	組織的な人材育成と服務事故の未然防止	○学年会や校内OJT等の教職員の意識や資質向上を目指した研修の実施 ○服務事故の未然防止に向けた計画的な研修の実施	4	教員評価「教職員としての自覚にする項目」肯定90%	4	4	保護者アンケート「教員の対応に関する項目」肯定90%	4	教職員96%・保護者97% 年間計画に基づき、学年会や校内OJT、服務事故防止等の研修を計画的に実施した。教職員全員で、相互授業参観を実施した。	○教職員の指導力向上をめざした学年会及び校内OJT等の研修会の充実 ○服務事故の未然防止に向けた計画的な研修の実施による教職員としての自覚の促進	A	A	人事管理は難しいが、教職員の資質向上に注力してほしい。	
			3	教員評価「教職員としての自覚にする項目」肯定80%		3	保護者アンケート「教員の対応に関する項目」肯定80%							
			2	教員評価「教職員としての自覚にする項目」肯定60%		2	保護者アンケート「教員の対応に関する項目」肯定60%							
			1	教員評価「教職員としての自覚にする項目」肯定60%未満		1	保護者アンケート「教員の対応に関する項目」肯定60%未満							
	適切な教育活動が行える教育環境・設備等の充実	○毎月実施する安全点検と迅速な対応 ○各教室の環境整備及び持続的な学校環境衛生の充実	4	教員評価「安全点検の実施と教育環境に関する項目」肯定90%	4	4	保護者アンケート「教育環境に関する項目」肯定90%	4	教職員100%・保護者92% 毎月の安全点検を計画的に実施するとともに、教育環境整備に向けて、区と連携し、迅速な対応ができた。	○校内外の安全点検の徹底による教室環境・整備の充実 ○各教室の環境整備及び持続的な学校環境衛生のための定期的な点検の充実	A	A	安全、安心は保護者の信頼醸成の肝でもある。	
			3	教員評価「安全点検の実施と教育環境に関する項目」肯定80%		3	保護者アンケート「教育環境に関する項目」肯定80%							
			2	教員評価「安全点検の実施と教育環境に関する項目」肯定60%		2	保護者アンケート「教育環境に関する項目」肯定70%							
			1	教員評価「安全点検の実施と教育環境に関する項目」肯定60%未満		1	保護者アンケート「教育環境に関する項目」肯定60%未満							
家庭・地域連携	積極的な発信による、教育活動の見える化	○学校だよりをはじめとする各種たよりやホームページ、Cocooの活用 ○学校公開や保護者会、個人面談の適切な実施	4	HP更新頻度及び教員評価「学校からの発信」肯定90%	4	4	保護者アンケート「学校からの発信に関する項目」肯定90%	4	教職員100%・保護者94% 面談や保護者会での情報共有及び、ホームページにおける様々な学校生活の様子の発信が保護者の理解につながった。	○ホームページ等を活用した、日々の教育活動の積極的な発信 ○保護者会・個人面談の適切な実施、必要に応じた保護者との連携	A	A		
			3	HP更新頻度及び教員評価「学校からの発信」肯定80%		3	保護者アンケート「学校からの発信に関する項目」肯定80%							
			2	HP更新頻度及び教員評価「学校からの発信」肯定60%		2	保護者アンケート「学校からの発信に関する項目」肯定60%							
			1	HP更新頻度及び教員評価「学校からの発信」肯定60%未満		1	保護者アンケート「学校からの発信に関する項目」肯定60%未満							
	保護者や地域の理解や協力を得た教育活動の実施	○学校運営連絡協議会との連携の充実 ○生活科・総合的な学習の時間を中心とした地域素材や人材を活用した探究的で協働的な学習の実践 ○PTAと連携した、朝の読み聞かせや放課後居場所づくり	4	教員評価「地域を生かした学習に関する項目」肯定90%	4	4	保護者アンケート「地域・PTAとの連携に関する項目」肯定90%	3	教職員100%・保護者88% 地域統括活動「パイザ」を中心とした、地域を教材として活用する学習に積極的に取り組んだ。PTAと連携し、読み聞かせや図書館整備、放課後の居場所づくりも実施した。	○地域資源・人材を活用した学習のさらなる推進及び継続的な取組 ○PTAと連携した、朝の読み聞かせや図書館整備、放課後居場所づくりの充実	A	A		
			3	教員評価「地域を生かした学習に関する項目」肯定80%		3	保護者アンケート「地域・PTAとの連携に関する項目」肯定80%							
			2	教員評価「地域を生かした学習に関する項目」肯定60%		2	保護者アンケート「地域・PTAとの連携に関する項目」肯定60%							
			1	教員評価「地域を生かした学習に関する項目」肯定60%未満		1	保護者アンケート「地域・PTAとの連携に関する項目」肯定60%未満							
				4			4							
				3			3							
				2			2							
				1			1							

○令和7年度 学校経営報告のまとめ（総括）

- ・地域を教材とした探究的な学習について、今年度も多大な協力を得ることができた。生活科・総合的な学習の時間の学習において、地域の人々・関連施設の皆様からのご協力は、子供たちの願いの実現に向けた学習の機会となるとともに、子供たちが地域の一員であることを自覚し、地域の方々に感謝の気持ちを育む貴重な機会である。
- ・学習の振り返り、補習学習、家庭学習の定着が、区学力状況調査の結果に表れた。今後も学ぶ喜びを感じさせたい。